

「日本企業視点でのCOBIT5のITガバナンス第1版」に対する正誤表

2018年2月15日現在

ページ 行	誤	正	備考
－4－ 14行目	2. ステークホルダー例の留意点…… 31	2. ステークホルダーの2種類のサンプル…… 31	
P16 下から8行目	…中核資料の「COBIT Enabling」のプロセス参照	…中核資料の「COBIT5 Enabling」のプロセス参照	
P6 下から13行目	各イネーブラーはIT達成度目標を建っ呈する…	各イネーブラーはIT達成度目標を達成する…	
P25 下から12行目	この方法は両達成目標をマッピングですので、…	この方法は両達成目標をマッピングするので、…	
P25 下から4行目	…設けることで可能になります。	…設けて展開することになります。	
P74 2行目	…日本企業のはとんどが	…日本企業のはとんどが	
P82 10行目	②改革の実現(CE:change enablement)	②変革の実現(CE:change enablement)	
P88 11、23行目	*「改革の実現(CE)」のタスク	*「変革の実現(CE)」のタスク	
P88 11、25行目	*「改革の実現(CE)」のタスク	*「変革の実現(CE)」のタスク	
P90 12、24行目	*「改革の実現(CE)」のタスク	*「変革の実現(CE)」のタスク	
P91 13行目	*「改革の実現(CE)」のタスク	*「変革の実現(CE)」のタスク	
P97 13行目	②改革の実現のタスク	②変革の実現のタスク	
P102 下から6行目	* アクティビティーが少なければ、説明責任(A: Accountable)が	* アクティビティーが少なければ、説明責任者(A: Accountable)が	